

ぼうさいおかた

第10号

【発行・問い合わせ先】 小山田地区防災連絡協議会 小山田地区団体事務局 山田町 1373 番地 3

T · Fax(0 5 9) 3 2 8 - 3 3 2 0



今年度は総数430作の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。 優秀作品のみ掲載しました。ご了承ください。

「ひなんばしょ かぞくでかくにん 大じだよ」
「いのちの火 消さないために 火の用心」
「安心・安全なくらし、日ごろの注意が身を守る」
「大丈夫? 声を掛け合う お隣さん」
「警報器、あなたを守る、音が鳴る」
「目ごろから、避難経路の確認を!」
「『少しだけ』 その気のゆるみが 火事のもと!!」
「『少しだけ』 そなえておこう、災害に」
「災害を防ごう 地域で助け合い」
「高めよう 一人一人の 防災意識」
「思い出が なくなる前に 確認を」
「消したはず その思い込み 火事のもと」

「きっと来る その日に備え 自己防衛」

小山田小2年 百合愛さん 委文 小山田小4年 小住 吉来さん 小山田小4年 杉山 莉央さん 小山田小5年 委文 優衣さん 小山田小5年 須藤 颯大さん 西陵中 1年 加藤 芙美佳さん 爽一郎さん 西陵中 1年 原 西陵中 2年 萩村 直也さん 西陵中 2年 北谷 知大さん 3年 愛梨さん 西陵中 中川 西陵中 3年 计 凌也さん 伸元さん 一般 萩

沖永

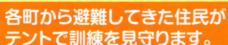
蒼依さん

小山田小1年

四日市市民総ぐる

四日市市民総ぐるみ防災訓練では様々な訓練が本番さながらに行われました。







水防訓練(土嚢積訓練)に中学生が参加



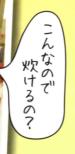


小山田地区消防分団の指導で、小中学生が初期消火訓練に参加

み総合防災訓練

小学生参加による土鍋を使った炊き出し訓練







おいしかったよ!

女性部と中学生参加による炊き出し訓練

地震体験車による震度7の体験訓練







倒壞家屋等





災害時要援護者避難訓練



福祉避難所へ搬送中です。 地区内の小山田記念温泉病院施設内には 8か所の福祉避難所があります。



心肺蘇生法とAED取扱い方法を 習得中。1.2.3.4.5.6.7…



難しいなぁ~

私たちのまちの 防災訓練

今年度各町の防災訓練

四日市市民総ぐるみ総合防災訓練との一体形式で実施されたため、自主防災隊個別による防災訓練が行われたのは鹿間町・和無田町・六名町の3町でした。

鹿間町防災訓練 H25.9/7(土) 鹿間町構造改善センター

例年より規模を縮小して行ないました。参加者29名を3班に編成し、発電や浄水器などの防災資機材点検及び使用訓練、消火栓点検、地震体験車による震度7の地震体験を行ないました。







和無田町防災訓練 H25.11/24(日) 和無田町構造改善センター

小山田消防分団員の指導のもと、水防訓練が行なわれました。子どもから高齢者55名が参加して土嚢積みの方法を学びました。女性や子どもたちにはとても重くて大変でした。







六名町防災訓練 H26.1/5(日) 六名町集会所

町内総軒数44軒という小さな町ですが、お正月明けすぐの日曜日、凍てつくほど寒い日にもかかわらず、 高齢者や女性や子どもたちも多く、早朝より74名の方が訓練に参加してくれました。この町のみなさんの防 災意識の高さがうかがえました。







このように毎年小山田地区では、沢山の子どもたちが防災訓練に参加します。小さい時からしっかりと正しい知識を身につけ、高い防災意識を持つことは非常に重要で、いざというとき、自分の身を守るのに役に立ちます。また将来きっと小山田地区のために防災リーダーとして活躍してくれることでしょう。

地域の守り主小山田消防分団の活動

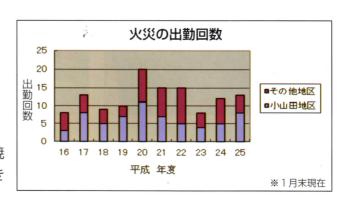
2011年3月11日に発生した東日本大震災は、千年に一度といわれる未曾有の巨大地震で地震・津波・原発事故による想定を遥かに超えた被害をもたらし早3年が過ぎました。一日も早い復旧復興を願っています。一方、この地方では東海・東南海・南海地震の3連動地震の発生が危ぶまれている中、昨年8月25日に四日市市の市民総ぐるみ総合防災訓練が小山田地区で実施され、多くの方が参加されました。

小山田消防分団は、引き続き『自分達の町は自分たちで守る』をコンセプトに活動しています。

1. 消防分団の活動

(1) 火災発生時の消火活動

平成25年度の小山田地区の火災は8件発生しています。 家屋火災の大火はなく、大半は林野・枯草等の火災でした。 荒れ地・放棄地の手入れや焼却処分にあたっては、特に延焼 防止に注意を払う必要があります。また、野焼きをするとき は、予め消防署に連絡をしてから実施して下さい。



(2) 四日市市の市民総ぐるみ総合防災訓練

この総合防災訓練は、四日市市・消防本部・警察・自衛隊・小山田地区住民(子供からお年寄りまで)・防災関連機関等が参加し、東海・東南海・南海地震よる被害を想定した多項目に渡る訓練内容でした。この内、小山田消防分団は、住民避難遅れの有無の確認、消火器による初期消火・土嚢積み訓練の指導及び最後の消防車一斉放水を担当しました。

当日は生憎の雨天にもかかわらず、参加者は積極的に訓練に取り組んでいました。訓練への参加および経験がいざというときの役に立つものと期待されます。

消火器による初期消火



土嚢積み



(3) 火災予防・啓発活動

今年も冬場の火災シーズンには、テレビ、新聞等で火災の逃げ遅れによる犠牲者の報道がされています。春 秋の火災予防週間には、法律で義務化された「住宅用火災警報器」の取り付けを執拗にお願いしました。

「住宅用火災警報器」は、家庭内の火災をいち早くキャッチし、逃げ遅れの犠牲者を減らす切り札ですので、まだ設置していない家庭では早急に設置をお願いします。

尚、「いざ」というときにきちんと作動するか、日頃から点検と手入れをお願いします。

2. 四日市市消防操法競技大会

四日市市消防分団対抗の消防操法競技大会が、7月14日(日)中央緑地芝生広場で開催されました。今年度は、50周年記念大会で、「すごいやん四日市うまいもん市場」「体験する消防団フェスタ」も併設されました。 消防操法においては、小山田分団は選手メンバーも充実していることから密かに初優勝を狙っていましたが、僅かなミスが命取りとなり、残念ながら入賞には届きませんでした。

また、競技終了と同時に激しい雷雨に見舞われ、選手・分団員・応援者一同は小さいテント内で震え「泣きっ面に蜂」となってしまいました。来年はリベンジを目指して頑張っていきますので、応援をよろしくお願いします。







3. 消防出初式

平成26年の四日市市消防出初式は、1月12日(日)に挙行され、「消防車の分列行進」「式典」「アトラクション:はしご乗り演技・幼稚園児の踊り」「一斉放水」等が行われました。

消防車の分列行進では、伊藤忠夫四日市市消防団長(前小山田消防分団長:小山田消防分団から初任命)が市長・ 消防長と共に観閲に臨みました。

また、小山田分団車の子供分団長として田中重樹団員の長男翔偉君が乗車し、パレードに参加しました。翔偉君の敬礼は父親の特訓成果により見事なものでした。

式典では、下記の小山田分団員が表彰されました。

子ども分団長の翔偉君の敬礼



伊藤忠夫四日市市消防団長の観閲



アトラクション・梯子登り



式典での表彰者



- 三重県消防協会長表彰 精勤章(勤続15年以上) 矢田 浩诵
- 三重県消防協会長表彰 表彰徽章(勤続5年) 平尾 途浩
- 三重県消防協会北勢支会長表彰 表彰徽章(勤続3年) 矢田 英孝、加藤 誠

四日市市長感謝状(退団者) 伊藤 善巳、辻 弘幸

(敬称略)

4. 消防団員の募集

小山田消防分団は欠員が続いています。小山田地区在住、 または勤務している18歳以上で健康な方であれば入団できます。

男性・女性とも 消防団員に応募して下さい。 元気のあるちの入団を 待っています。

> 自分達の町は、 自分達のカで しっか!!守!ましょう!



家族で話し合いましょう!

☆火災報知器、煙感知器、耐震化診断、家具の固定、避難場所避難経路の確認、避難時持ち出しグッズの常備、消火器の点検など地震や火事に備えて各戸、各自でできることがたくさんあります。 地域や家族でよく話し合ったり、地区の防災訓練にもふるって参加しましょう。

事前に準備をしておきましょう!

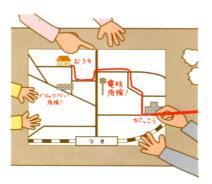
●火災報知器・煙感知器の設置



●家具の固定



●避難場所・避難経路の確認



●避難時持ち出しグッズの常備



●地域の人たちとの話し合い



できることはまだまだあるよ。みんなで話し合ってみよう。

●消火器の常備・点検

編集後記

総合防災訓練では悪天候の中、小学生、中学生をはじめ多くの方のご参加をいただき、ご協力ありがとうございました。防災、減災への思いが表れていて、大変心強く感じました。消防や救助訓練等の貴重な体験によって大きな災害に対する防災意識も高めていただけたと思います。災害は忘れた頃にやって来ます。助けはすぐには来てくれません。まず自らの命は自ら守り、自らの地域は自らの地域で守ることになります。今後も防災・減災訓練を継続しますので、皆さんもしっかりと防災意識をもって参加して下さい。そして個人はもとより地域ぐるみで十分に問題点や対策を検討し、『災害に強いまちづくり』を実施していきますので今後ともご協力のほどよろしくお願いします。

小山田地区防災連絡協議会 代表 矢田 義秀





■わが家の非常連絡メモ

緊急連絡先

火事・救急119警察110災害伝言ダイヤル171 —小川田地区市民センター328-10

小山田地区市民センター328-1001小山田警察官駐在所328-1148

病院

総合医療センター 345-2321 市立四日市病院 354-1111

電気

中電四日市営業所 **120-985-340** 中電鈴鹿営業所 **120-985-342**

水 道

四日市市上下水道局 351-1211

AED設置場所

小山田地区市民センター328-1001小山田小学校328-1093西陵中学校328-1013

家族で話し合った決め事

家族の集合場所など

収容避難所(○をつける)

小山田小学校(TEL328-1093) 西陸中学校(TEL328-1013)

災害伝言ダイヤルの利用方法

※171をダイヤルしたら、音声案内に従って操作するだけです!



メモ

平成25年度 全国統一防火標語

消すまでは 心の警報 ONのまま